

平成21年度事業報告

平成20年にアメリカで起きた「サブプライムローン問題」に続く「リーマンショック」を引きずりながら始まった平成21年の日本経済は厳しい状況となりました。景気が急速に悪化したのは、「サブプライムローン問題」を発端とした金融危機からであるのはもちろんですが、比較的この影響が少なかった我が国の景気が世界各国よりも悪化した主要因は、輸出の減少とされています。

去年は、ショッキングな出来事として世界的不況の影響をもろに受けたアメリカの自動車最大手ゼネラル・モーターズ（GM）が経営破綻（アメリカの企業では過去4番目、製造業では過去最大）し、国内では経営不振に陥った日本航空（JAL）が企業再生支援機構の活用を表明し、事実上、国家管理の下で再建を目指すことになりました。

平成21年に景気の底を打ったといわれる日本経済の景気は、持ち直してきていますが自立性に乏しく、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にあります。

今後、民間住宅投資が増大することも期待されますが、雇用・所得環境の改善の遅れやデフレ傾向により、景気の不透明感が強く個人消費の急速な拡大は望めないと考えられます。

このような厳しい情勢の下、昨秋、政権交代によって実施された政府の行政刷新会議による「事業仕分け」では、シルバー人材センター事業も対象となり、事業運営の効率化が可能と指摘されましたが、本来、地域のニーズに応え、高齢者の福祉の増進に努め、国及び地方公共団体の高齢社会対策の重要な役割を担ってきたシルバー人材センターは、高齢法に定められた「高齢者の就業の機会を確保し、もって高齢者の福祉の増進に資することを目的とした」公益法人でありながらも、このことにより来年度の運営費等補助金が14.7%削減されるという遺憾な結果となりました。

当センターでは、急速に高齢化が進行する中で魅力あるシルバー人材センター事業の展開に努め、「就業開拓の日」の理事による企業訪問、シルバー就業機会開拓専門員による啓発活動を積極的に実施して参りましたが、景気後退の煽りを受け、公共事業では既存事業の見直し等、民間企業ではデフレ要因とする経済不況ながらも、下期からは徐々に持ち直し傾向となりましたが事業実績は昨年度に比べ後退することとなりました。

21年度中途からは新公益法人制度への移行準備が急務となり、理事会や地域班会議等においても説明してきた次第です。徐々に厳しさの片鱗を目の当たりにし、今後の組織編成や事業運営の在り方など公益認定等ガイドラインに沿った見直しを進めています。

厳しい状況だからこそ、ピンチをチャンスに変えるために、将来を見据えた中、時代に適応した柔軟な経営を行うと共に活力ある高齢社会の構築を目指し邁進したいものです。

事業実績等の詳細については別頁で報告いたしますが、会員数、受注件数、契約金額等については下記のとおりです。

会 員 数	552 人	（平成20年度実績	523 人）
受 注 件 数	4,975 件	（平成20年度実績	5,437 件）
就 業 実 人 員	535 人	（平成20年度実績	511 人）
就 業 延 人 員	47,051 人	（平成20年度実績	48,634 人）
就 業 率	96.9 %	（平成20年度実績	97.7 %）
契 約 金 額	270,212,123 円	（平成20年度実績	278,679,472 円）

I 就業開拓の推進

(1) 就業開拓の推進並びに事業実績

「就業開拓の日」における理事による企業訪問、福祉・家事援助推進委員による市内中心部でのリーフレット配布、シルバー就業機会開拓専門員が、市内各家庭、企業など積極的にPR活動を実施し就業開拓を図りました。

また、市行政を中心とした公共機関、包括支援センターや福祉施設等と連携をとりながら、就業の掘起こし新規就業の確保に努めました。

【事業実績】

我が国の雇用情勢・所得環境は依然として厳しい状況下にあり、当該年度の事業実績は受託件数4,975件と昨年度に比べ462件の減となり、受託金額では270,212,123円対前年度比97.0%金額にして8,467,349円の減額となりました。

受託金額を公民区別構成で比較すると、【公共】71,489,774円（全体の26.5%）対前年比較（0.7%減）、【民間企業】117,879,684円（全体の43.6%）対前年比較（4.2%減）、【一般家庭】76,410,666円（全体の28.3%）対前年比較（3.9%減）、【独自事業】4,431,999円（全体の1.6%）対前年比較（8.0%増）となりました。

また、職群別に大別しますと【一般作業群】148,510,272円（55.0%）、【技能群】44,341,850円（16.4%）【サービス群】27,632,485円（10.2%）、【折衝外交群】20,527,701円（7.6%）、【管理群】16,790,630円（6.2%）、【技術群】12,045,726円（4.5%）、【事務群】363,459円（0.1%）の比率となります。

独自事業では、チャレンジショップ事業「よりんさい」・東木製作事業・剪定枝葉等チップ化事業等が好調に伸展しています。

II 会員の増強

会員の口コミ、広告への掲載、リーフレット等の活用によって加入促進に努め毎月20日を中心に実施する入会説明会時にはパワーポイントを使用し、より具体的に理解し易いようセンターの理念と目的事業内容等情報提供を行いました。

今年度の会員数は、入会者93人に対して退会者が64人と前年に比べ29人の増であり、年度末会員数は男性401人、女性151人の合計552人でした。入会者93人のうち、男性は60人、女性は33人平均年齢64歳であり、入会動機は、【健康的】33人（35.4%）がトップで続いて【社会的】26人（28.0%）

【経済的】24人（25.8%）【その他】10人（10.8%）の順となっています。退会者は、男性46人、女性18人平均年齢71歳で、退会の動機は大半が病気や体調不良を理由に退会されています。

次年度も、あらゆる機会を捉えて積極的にシルバー事業をPRし、新規会員獲得に努めます。

III 普及啓発活動の推進

シルバー人材センター事業の更なる浸透を図るため、普及啓発促進月間中の10月17日(土)に設定した「シルバーの日」に会員311名が参加し、保育所、小学校コミュニティセンター、公園などの公共施設の除草や剪定、清掃等のボランティア活動を実施し、11月には理事全員による企業訪問を実施しました。

また、「よりんさい」において年間を通じ、シルバー事業の仕組みや活動等より深く理解をしていただくため啓発活動を推進しました。

IV 会員による運営参画の強化

会員の参画意識や会員相互の連帯感の高揚を図るために、各地区において地域班会議やボランティア活動等を実施し、効率的な活動を推進しました。

理事の活動では、総務・事業・普及啓発の各部会を隔月に開催し、問題点の抽出や検討事項などの提案を行い、積極的に運営推進に努めました。

役員として更なるセンター事業での役割や理解・認識を深めてもらうため、役員や職群班リーダーを中心に、「シルバー人材センターの役員としての役割と心得～センターの活性化・より良い事業運営とは」と題し、役員78名の出席を得て役員研修会を実施しました。

V 安全就業の徹底

安全・適正就業対策委員会による対策会議の開催、年間を通じて同委員会による就業現場パトロールの実施、また県連合会開催の安全就業担当者研修会へ出席しました。

運転業務や就業現場往復途上等における事故防止を目的とし、4月と11月に市内自動車学校において運転適性講習会を開催し、総勢35名の会員が受講しました。県外において児童送迎の重大事故が発生したため、運転業務従事会員に対して安全運転の周知徹底を図る文書を発し、安全意識を高めました。

安全対策に伴う啓発活動として、「安全就業だより」「交通事故防止冊子」を全会員に配布、「安全標語募集」と安全意識の高揚に努め、昨年に引続き6月から12月の期間「事故撲滅キャンペーン」を実施しました。

また、県内では今年度3件の重篤事故が発生したため、県連合会は「安全就業非常事態宣言」を発令、2月を「安全就業対策特別強化月間」と設定し、安全意識の啓発を中心に事故の根絶に向けた徹底した取組みを実施するよう要請があり、当センターでは月間中、対策会議の開催、安全パトロールの実施や耐用年数を過ぎた安全保護具(ヘルメット等)の取扱い等検討し、集中的な取組みに努めました。

誠に遺憾ながら、本年度は次のような事故が発生しました。

発生日	場 所	種別	内 容
6月	北部支所	傷 害	立木伐採作業中、倒木が左足にあたり下肢を負傷した。
6月	南部支所	物 損	学校給食配送業務中、車輛が調理場の縦樋に接触し塗装が剥げた。
9月	南部支所	物 損	生徒送迎運転業務中、広島市内のホテル駐車場において車輛方向転換中に駐車場のポールやブロックに接触し、車輛を破損させた。
9月	本 所	物 損	学校給食配送業務中、運転を誤り横転し積載していた食器やワゴンを破損させた。
9月	本 所	物 損	除草作業中、刈払機で小石を飛散させ近隣の窓ガラスを破損させた。
12月	南部支所	物 損	学校給食配送業務中、荷崩れを起こしコンテナの鍵を掛け忘れていたため、コンテナから食器類が落下し破損させた。
12月	南部支所	物 損	学校給食配送業務中、食器回収後に共同調理場で車輛をバックさせている時に雪で右側後輪タイヤが横滑りし、コンクリートに接触し車輛を破損させた。

VI 適正就業の推進

就業モラルの向上、適正就業、健全な事業運営を実践していくため「適正就業対策委員会」を設置し、就業機会の公平化・ローテーション就業を図り、未就業会員の解消に努めました。

また、新公益法人制度移行に鑑み、事業部会を中心に職群班リーダー会議・各作業班会議を開催し、見積方法・契約形式の見直しを図り、地域班会議等において会員への理解・協力を推進しました。

VII 安定的財政運営の推進

センターは公共性・公益性の高い法的根拠のある団体業で、行政の一翼を担う団体であることを更に行政機関等に認識を深めていただくため、定期的に運営状況や事業の報告等を行い、常日頃から連携の強化を図り、補助金の必要性の提唱、公共事業の受注確保、また新規受託事業の確保に努めました。

また、センター事業の安定的な事業運営の継続性を維持していくため、センターの経営分析、未収債権の早期回収、車輛の廃車による維持経費や運営費等支出の節減に努めました。

VIII 事務局体制の徹底強化

事務局職員の意識改善・資質向上を図るため事務分掌の実践躬行、職員間の情報の共有化と連携を深めるため毎月1回連絡会議を実施するとともに、効率的な事業運営を行うため視察研修、中国ブロック及び県連合会主催の各研修会に積極的に参加して自己能力の向上に努めました。

I 会員の状況

1. 会員性別・年齢別構成

年齢別 性別	60歳未満		60歳~64歳		65歳~69歳		70歳~74歳		75歳~79歳		80歳以上		合計	男女比	平均年齢	最高年齢
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
男性	3		89		128		97		70		14		401	72.6%	69.4歳	93歳
女性	2		32		61		37		13		6		151	27.4%	68.3歳	83歳
合計	5		121		189		134		83		20		552	0.0%	69.1歳	—
構成比	0.9%		21.9%		34.2%		24.3%		15.1%		3.6%		100.0%	—	—	—

2. 地区別会員数

地区	男性	女性	計	構成比
三次	30	13	43	7.8%
河内	11	4	15	2.7%
十日市	32	15	47	8.5%
八次	44	29	73	13.2%
粟屋	18	10	28	5.1%
酒河	3	1	4	0.7%
神杉	11	0	11	2.0%
田幸	10	0	10	1.8%
川西	14	2	16	2.9%
和田	21	4	25	4.5%

地区	男性	女性	計	構成比
川地	9	8	17	3.1%
君田	24	5	29	5.3%
布野	29	5	34	6.2%
作木	11	3	14	2.5%
吉舎	52	11	63	11.4%
三良坂	11	8	19	3.5%
三和	39	14	53	9.6%
甲奴	32	19	51	9.2%
合計	401	151	552	100.0%

3. 就業希望職群別登録会員構成

年齢別 職群別	60歳未満		60歳~64歳		65歳~69歳		70歳~74歳		75歳~79歳		80歳以上		合計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	構成比
技術群	1	0	27	0	29	2	16	0	4	0	3	0	80	2	82	14.9%
技能群	1	0	22	1	37	1	18	3	16	1	1	0	95	6	101	18.3%
事務群	0	0	2	0	3	6	3	0	2	1	1	1	11	8	19	3.4%
管理群	0	0	8	0	12	0	11	0	5	0	0	0	36	0	36	6.5%
折衝外交群	0	0	2	1	7	6	7	3	6	0	1	0	23	10	33	6.0%
一般作業群	1	0	26	15	39	29	42	19	36	9	8	4	152	76	228	41.3%
サービス群	0	2	2	15	1	17	0	12	1	2	0	1	4	49	53	9.6%
合計	3	2	89	32	128	61	97	37	70	13	14	6	401	151	552	100.0%

4. 就業会員年齢別構成

年齢別 性別	60歳未満		60歳~64歳		65歳~69歳		70歳~74歳		75歳~79歳		80歳以上		合計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	平均年齢
就業実人員	4	2	77	35	118	54	97	39	75	14	13	7	384	151	535	69.1歳

5. 入会動機別構成

年齢別 動機別	60歳未満		60歳-64歳		65歳-69歳		70歳-74歳		75歳-79歳		80歳以上		合 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
社会的	1	0	20	7	35	12	21	11	20	2	4	0	101	32	133
健康的	1	1	22	13	54	29	48	12	33	7	5	4	163	66	229
経済的	1	1	28	7	22	16	15	9	6	3	2	1	74	37	111
その他	0	0	19	5	17	4	13	5	11	1	3	1	63	16	79
合 計	3	2	89	32	128	61	97	37	70	13	14	6	401	151	552

6. 新入会員(平成21年度)入会動機別構成

年齢別 動機別	60歳未満		60歳-64歳		65歳-69歳		70歳-74歳		75歳-79歳		80歳以上		合 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
社会的	0	0	9	3	7	3	3	1	0	0	0	0	19	7	26
健康的	1	1	7	7	6	5	2	2	1	1	0	0	17	16	33
経済的	0	2	13	2	3	2	2	0	0	0	0	0	18	6	24
その他	0	0	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	4	10
合 計	1	3	33	16	18	10	7	3	1	1	0	0	60	33	93

7. 新入会員(平成21年度)月別入会構成

月 性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均年齢	最高年齢
	男性	25	4	6	1	8	2	6	3	1	2	2			
女性	8	2	3	1	2	2	11	1	1	1	0	1	33	64.3歳	77歳
合 計	33	6	9	2	10	4	17	4	2	3	2	1	93	—	—

8. 退会会員年齢別構成

年齢別 性別	60歳未満		60歳-64歳		65歳-69歳		70歳-74歳		75歳-79歳		80歳以上		合 計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	平均年齢
退会会員	1	1	8	7	7	3	13	4	14	1	3	2	46	18	64	70.9歳

9. 退会理由別会員数

理由 性別	病気のため	就職のため	死亡のため	転居のため	希望する 仕事がない	就業機会 提供不足	その他	合 計
	男性	15	10	10	0	0	0	11
女性	8	2	0	1	0	0	7	18
合 計	23	12	10	1	0	0	18	64

Ⅱ 各種会議・研修等の開催状況

1. 総会・理事会等の開催状況

開催年月日	会議等の名称
平成21年 4月 1日	辞令交付
4月 7日	福祉・家事援助推進委員会役員会
4月11日	運転適性講習（三次インター自動車学校）
4月13日	役員選考委員会
4月16日	第1回 リンパ・ハンドマッサージ講習
4月20日	本所・支所連絡会議 入会説明会
4月29日	みよし本通り商店街「新でこ市 れとりーとふえすていばる」
4月30日	新公益法人制度説明会
5月11日	監査
5月12日	第1回 役員会
5月18日	地区委員・地域世話人会議 本所・支所連絡会議
5月20日	入会説明会
5月26日	広島北部地域職業訓練センター総会
5月29日	通常総会
6月 4日	第1回 理事会
6月 9日	第2回 リンパ・ハンドマッサージ講習 / 販売スタッフ会議
6月17日	本所・支所連絡会議 第21回 広島北部連絡協議会 (県立三次高等技術専門校・北部地域職業訓練センター・ 広島県労働基準協会三次支部・三次市シルバー人材センター)
6月18日	第1回 事業部会
6月19日	第1回 普及啓発部会
6月22日	入会説明会・企業訪問
7月 8日	安全・適正就業対策委員会
7月15日	第1回 総務部会
7月17日	本所・支所連絡会議
7月21日	入会説明会・企業訪問 福祉・家事援助推進委員会役員会 福祉・家事援助推進委員会啓発活動（リーフ等配布）
7月23日	安全パトロール（三和連絡所管内）
7月24日	広島県三次高等技術専門校賛助会設立総会
7月27日	安全パトロール（本所管内）
7月28日	安全パトロール（南部支所管内）
7月31日	安全パトロール（北部支所管内）
8月 3日	安全標語審査会

開催年月日	会議等の名称
8月 4日	第3回 リンパ・ハンドマッサージ講習
8月20日	入会説明会・企業訪問 本所・支所連絡会議
8月31日	第2回 理事会
9月 8日	公益法人移行個別説明会
9月16日	安全運転管理者講習会 地域生活支援サービス研修会 第2回 事業部会
9月17日	第22回 広島北部連絡協議会 (県立三次高等技術専門校・北部地域職業訓練センター・ 広島県労働基準協会三次支部・三次市シルバー人材センター)
9月18日	本所・支所連絡会議
9月24日	入会説明会・企業訪問
9月28日	新公益法人制度に関する研修会
9月30日	第2回 普及啓発部会 よりんさい スタッフ会議
10月13日	第4回 リンパ・ハンドマッサージ講習
10月16日	本所・支所連絡会議
10月17日	シルバーの日
10月20日	入会説明会・企業訪問
10月23日	福祉・家事援助推進委員会役員会
10月29日	第3回 理事会 第3回 普及啓発部会
11月12日	第3回 事業部会 企業訪問
11月13日	福祉・家事援助推進委員会総会
11月19日	本所・支所連絡会議
11月20日	第4回 普及啓発部会 入会説明会・企業訪問
11月25日	中国地区「The しるばー」システムユーザー会 第2回 総務部会
11月25日 ～27日	運転適性講習（広島県三次自動車学校）
11月29日	庄原市シルバー祭
12月 3日	第4回 事業部会
12月 7日	第5回 普及啓発部会
12月 8日	第5回 リンパ・ハンドマッサージ講習
12月17日	第23回 広島北部連絡協議会 (県立三次高等技術専門校・北部地域職業訓練センター・ 広島県労働基準協会三次支部・三次市シルバー人材センター)

開催年月日	会議等の名称
12月18日	第4回 理事会 本所・支所連絡会議
12月21日	入会説明会
平成22年 1月 4日	三次商工会議所新年互礼会
1月 6日	社団法人広島県シルバー人材センター連合会 年始挨拶
1月15日	本所・支所連絡会議
1月17日	新年賀詞交歓会
1月20日	入会説明会
1月22日	福岡県直方市SC視察研修（訪問）
1月27日	グループリーダー会議（剪定班・除草班）
2月 1日 ～16日	地域班会議
2月 9日	平成22年度一般廃棄物収集運搬業許可申請等に係る説明会
2月16日	第6回 リンパ・ハンドマッサージ講習
2月17日	本所・支所連絡会議 安全・適正就業対策委員会
2月19日	第3回 総務部会
2月22日	入会説明会
2月26日	財団法人東京しごと財団 東京都シルバー人材センター連合（訪問） 東芝情報機器株式会社 本社（訪問） 福祉・家事援助推進委員会役員会 本所管内 職群班会議（剪定班・除草班）
3月 3日	広島県神石高原町SC視察研修（来訪）
3月 4日	広島県大竹市SC視察研修（訪問）
3月 5日	三和連絡所管内 職群班会議（剪定班・除草班）
3月 8日	南部支所管内 職群班会議（剪定班・除草班）
3月10日	北部支所管内 職群班会議（剪定班・除草班）
3月12日	役員研修会（理事・福祉・家事援助推進委員会役員・地区委員 職群班リーダー・互助会役員）
3月16日	第24回 広島北部連絡協議会 （県立三次高等技術専門校・北部地域職業訓練センター・ 広島県労働基準協会三次支部・三次市シルバー人材センター）
3月17日	本所・支所連絡会議 第5回 事業部会 運転班会議
3月22日	第6回 普及啓発部会
3月23日	入会説明会
3月24日	第4回 総務部会
3月26日	第5回 理事会

2. 研修・講習会(SP)等の開催状況

シニアワークプログラム地域事業(長期)

開催年月日	会議等の名称	
平成21年 9月 1日 ～10月21日	緑化メンテナンス講習	(受講者 25名)
9月 5日 ～12月25日	ホームヘルパー2級養成講習	(受講者 20名)

シニアワークプログラム地域事業(短期)

開催年月日	会議等の名称	
平成21年 6月16日 ～19日	農業支援講習	(受講者 16名)
10月 5日 ～8日	植木の剪定講習(フォローアップ)	(受講者 19名)
10月13日 ～16日	福祉・家事援助講習	(受講者 17名)

3. (社)全国シルバー人材センター事業協会関係

開催年月日	会議等の名称	
平成21年 6月11日	定期総会	
10月19日	全国経験交流大会	

4. 中国ブロックシルバー人材センター連絡協議会関係

開催年月日	会議等の名称	
平成21年 9月16日 ～17日	実務担当者交流研修	
12月10日 ～11日	役職員交流研修会	

5. (社)広島県シルバー人材センター連合会関係

開催年月日	会議等の名称
平成21年 4月21日	平成21年度北部ブロック・シニアワークプログラム地域事業
	事前検討会議・情報交換会
6月 9日	会長・副会長会議
6月20日	理事会部会・理事会・通常総会
6月25日	第1回 事務局長会議
7月 1日	安全・適正就業推進委員会会議
7月22日	安全就業担当者会議
7月30日	安全・適正就業パトロール（大竹市SC）
8月26日	SP地域事業(長期講習) 緑化メンテナンス ホームヘルパー養成講習
	事前説明会
9月 1日	SP地域事業(長期講習)技能講習 緑化メンテナンス 開講式
9月 5日	SP地域事業(長期講習) ホームヘルパー養成講習 開講式
10月21日	SP地域事業(長期講習)技能講習 緑化メンテナンス 終了式
11月27日	第2回 事務局長会議
12月25日	SP地域事業(長期講習) ホームヘルパー養成講習 終了式
平成22年2月 2日	職員実務担当者研修会
2月15日	第3回 事務局長会議
2月17日	福祉・家事援助サービス研修会
3月 3日	公益社団法人への移行手続きに関する研修会
3月 9日	会長・副会長会議
3月11日	平成22年度シニアワークプログラム地域事業・技能講習(短期講習)の
	実施に関する個別協議
3月19日	第2回理事会・通常総会(3月期)

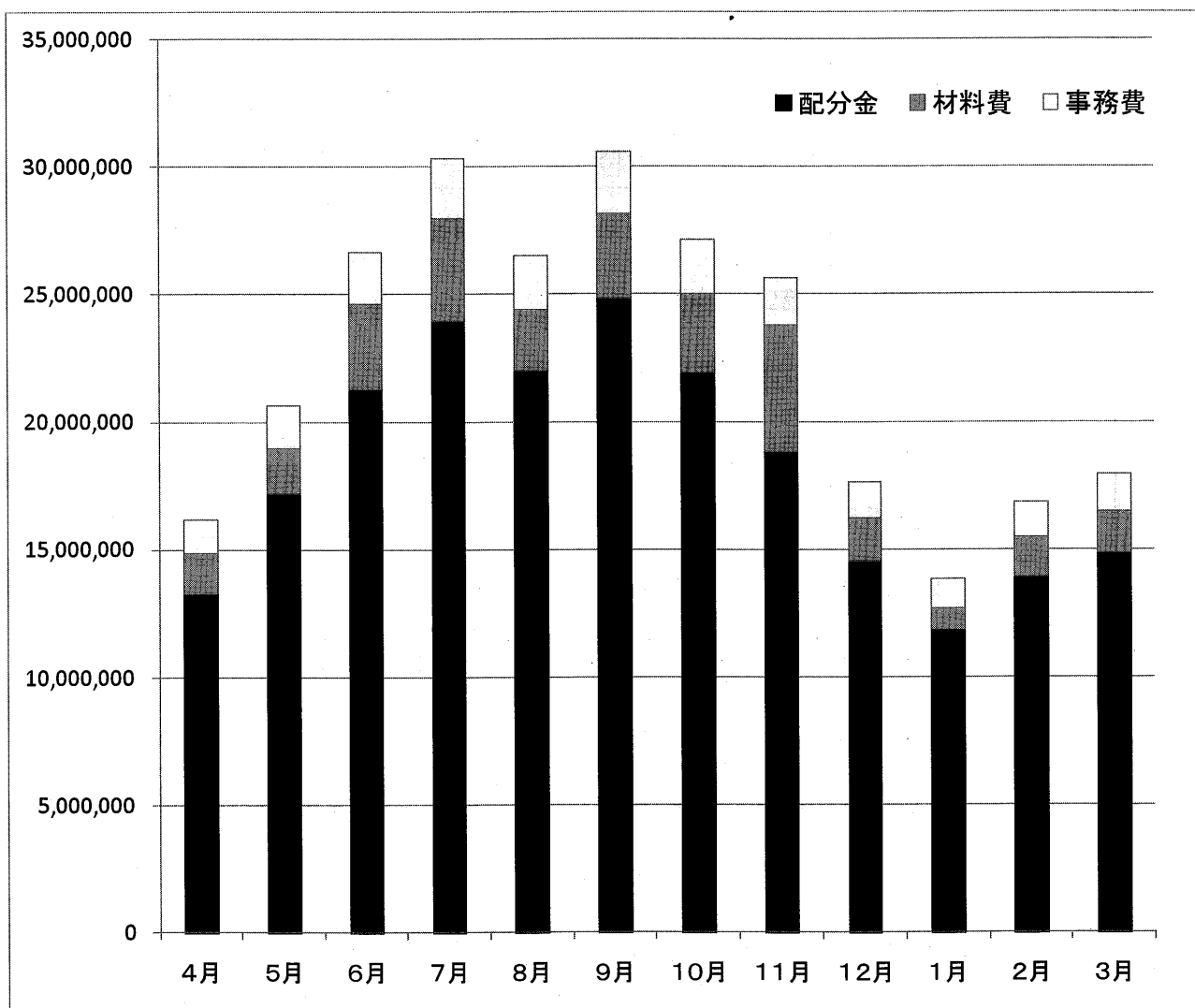
Ⅲ 事業実績表

1. 月別受託事業実績

区分 月別	会員 人数	受託 件数	就業 実人員	就業延 日人員	契 約 金 額 (単位:円)				就業率 (%)
					配分金	材料費等	事務費	合計	
4月	554	390	329	3,117	13,302,285	1,576,741	1,302,667	16,181,693	59.4
5月	558	449	375	3,783	17,232,746	1,745,486	1,666,221	20,644,453	67.2
6月	564	535	385	4,591	21,260,977	3,358,393	2,070,173	26,689,543	68.3
7月	565	664	402	5,009	23,990,771	4,010,637	2,335,147	30,336,555	71.2
8月	575	679	402	4,758	22,010,932	2,388,430	2,151,695	26,551,057	69.9
9月	577	508	403	4,934	24,878,189	3,304,426	2,423,279	30,605,894	69.8
10月	590	529	414	4,507	21,954,096	3,066,813	2,147,176	27,168,085	70.2
11月	593	437	378	4,209	18,846,180	4,973,933	1,848,103	25,668,206	63.7
12月	590	308	351	3,247	14,582,042	1,669,099	1,421,266	17,672,407	59.5
1月	587	122	267	2,651	11,857,826	872,614	1,144,269	13,874,709	45.5
2月	576	159	302	3,071	13,952,947	1,546,181	1,367,771	16,866,899	52.4
3月	552	195	328	3,174	14,865,618	1,637,347	1,449,657	17,952,622	66.3
計	552	4,975	535	47,051	218,734,609	30,150,090	21,327,424	270,212,123	96.9

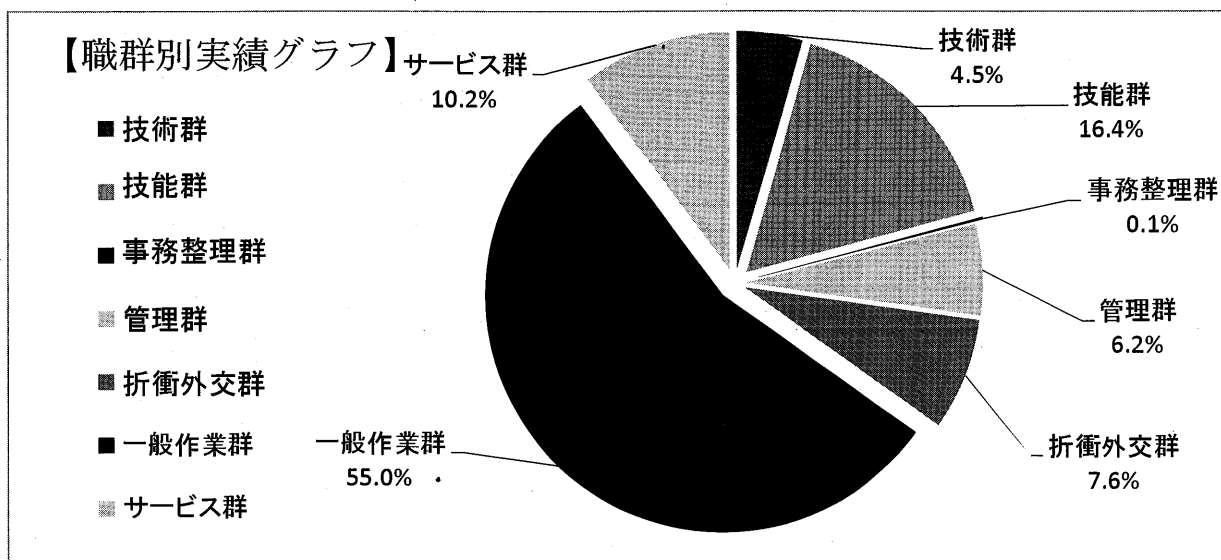
【月別契約金額比較グラフ】

[単位:円]

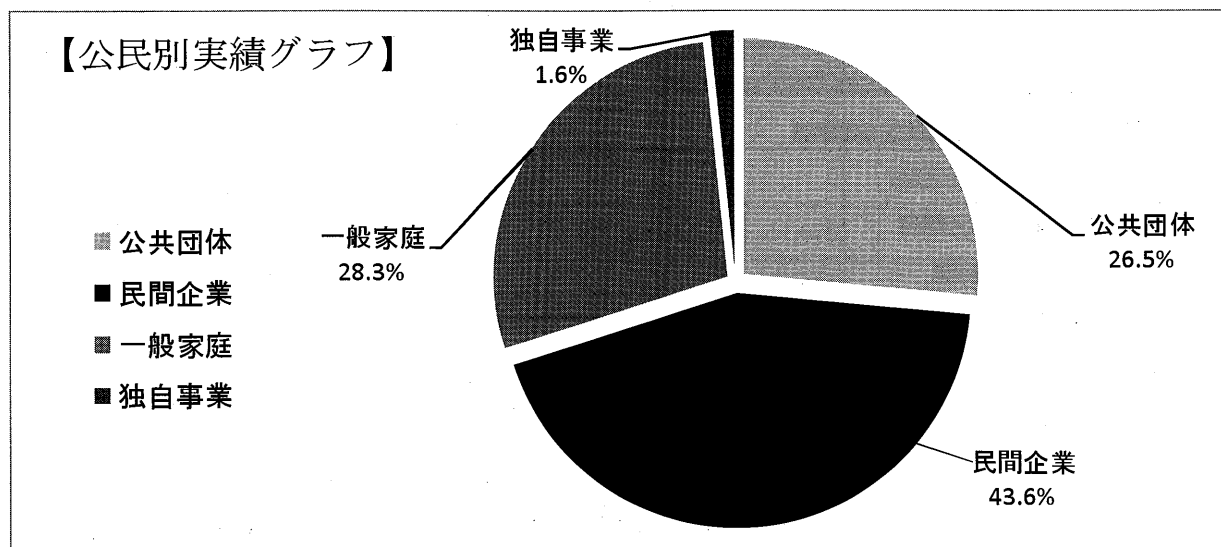


2. 職群別・受注先別実績

区分 職群	受託 件数	就業延 日人員	契 約 金 額 (単位:円)			
			配分金	材料費	事務費	合計
技 術 群	453	2,129	10,853,528	168,222	1,023,976	12,045,726
技 能 群	1,391	5,127	32,899,531	8,013,262	3,429,057	44,341,850
事務整理群	33	99	331,945	0	31,514	363,459
管 理 群	19	2,755	15,339,300	0	1,451,330	16,790,630
折衝外交群	85	6,465	14,423,074	4,708,552	1,396,075	20,527,701
一般作業群	2,488	23,730	120,262,381	16,565,868	11,682,023	148,510,272
サービス群	506	6,746	24,624,850	694,186	2,313,449	27,632,485
合 計	4,975	47,051	218,734,609	30,150,090	21,327,424	270,212,123



区分 受注先	受託 件数	就業延 日人員	契 約 金 額 (単位:円)			
			配分金	材料費	事務費	合計
公 共 団 体	775	13,472	52,219,326	14,281,743	4,988,705	71,489,774
民間企業	768	21,527	104,450,379	3,352,916	10,076,389	117,879,684
一般家庭	3,391	11,251	58,898,253	11,783,283	5,729,130	76,410,666
独自事業	41	801	3,166,651	732,148	533,200	4,431,999
合 計	4,975	47,051	218,734,609	30,150,090	21,327,424	270,212,123



3. 過去の事業実績の推移

区分 年度別	会員人数			受託 件数	契約金額（単位：円）			就業(人)		就業率 (%)
	男	女	計		公共	民間・一般	計	実人員	延人員	
平成4年	128	67	195	398	3,334,908	13,436,028	16,770,936	73	827	37.4
平成5年	162	83	245	701	4,815,597	16,300,196	21,115,793	71	4,307	28.9
平成6年	117	60	177	678	7,044,376	15,131,358	22,175,734	65	4,321	36.7
平成7年	91	60	151	740	2,727,015	23,274,130	26,001,145	77	5,374	50.9
平成8年	121	84	205	852	2,710,654	30,799,728	33,510,382	94	6,519	45.9
平成9年	148	83	231	912	3,170,997	40,578,756	43,749,753	125	8,333	54.1
平成10年	187	95	282	1,181	6,476,088	39,956,798	46,432,886	152	7,576	53.9
平成11年	219	122	341	1,858	6,977,332	68,266,741	75,244,073	183	12,005	53.6
平成12年	176	94	270	2,197	9,603,211	105,758,194	115,361,405	224	19,060	82.9
平成13年	162	87	249	2,427	13,671,215	135,348,286	149,019,501	228	24,491	91.5
平成14年	175	99	274	2,971	34,531,327	123,750,864	158,282,191	242	27,346	88.3
平成15年	197	103	300	4,224	53,864,458	129,638,141	183,502,599	277	35,037	92.3
平成16年	422	190	612	6,264	92,997,844	188,222,424	281,220,268	551	51,976	90.0
平成17年	391	164	555	6,201	88,763,113	181,108,481	269,871,594	533	49,583	96.0
平成18年	360	149	509	6,093	62,779,354	212,467,103	275,246,457	492	53,765	96.7
平成19年	380	138	518	6,056	61,679,456	226,495,820	288,175,276	489	52,255	94.4
平成20年	386	137	523	5,437	71,998,843	206,680,629	278,679,472	511	48,634	97.7
平成21年	401	151	552	4,975	71,489,774	198,722,349	270,212,123	535	47,051	96.9

【契約金額の推移】

[単位：千円]

